

< 機構管理欄 >

審査ID:

提出:

回目

書面審査

病院機能の現況調査 (施設基本票)

※この調査票は、貴院の基本的な概要について記載していただくものです。

病院名

年間データ取得期間(自)

年間データ取得期間(至)

(西暦)

年

月

日

～

年

月

日

まで

時点データ取得日

(西暦)

年

月

日

公益財団法人 日本医療機能評価機構

ご回答いただくにあたって

■表紙シートについて

・右上の機構管理欄には入力しないでください。

・病院名は忘れずにご入力ください。入力がない場合は再度ご提出いただきます。

・一定期間内の実績に関する設問について、特に指定のない場合は、昨年度1か年の実績を、また、一時点の実績をたずねる設問については、できるだけ直近の状況の実績を記入してください。

・「年間データ取得期間」には、昨年度1か年の実績の集計対象期間を、「時点データ取得日」には、直近一時点の実績の集計対象年月日を記入してください。

・年間データ取得期間、時点データ取得期間は、以下の例を参考に西暦で入力ください。
(例)

年間データ取得期間(自) 年間データ取得期間(至)
(西暦) 2015 年 4 月 1 日 ~ 2016 年 3 月 31 日まで

時点データ取得日
(西暦) 2016 年 4 月 1 日

■シートの構成について

- ・1シート目: 現況調査票(施設基本)
- ・2シート目: 現況調査票(施設別紙3-1. 病床数 3-2. 特殊病床)
- ・3シート目: 現況調査票(施設別紙4. 診療科別医師数および患者数)
- ・4シート目: 現況調査票(施設別紙5-1. 職員数)

■回答方法について

・単位に黄色のセルでプルダウンとある場合は、回答のセルをクリックし、プルダウンで表示された選択肢を選択してください。

・○、×の選択肢の場合は、該当するものに○、該当しなければ×を選択してください。

・単位の部分がプルダウン以外の場合は、指定の単位の通りにテキストで入力してください。

・各設問最後に設けている【自由記載欄】には、各設問で記入した数値等の内容について注釈等が必要な場合に記入してください。

・別紙3-1. 病床数、3-2. 特殊病床数、別紙4. 診療科別医師数および患者数、別紙5. 職員数にある総数は自動計算されます。

・14. 臨床評価指標の設問については、共通設問と、受審する機能種別の設問に回答してください。副機能を受審する場合も、該当の機能種別の設問に回答してください。

【用語について】

常勤専従: その業務のみに従事する常勤職員を記入してください。

常勤専任・兼任: 他の業務と兼務している常勤職員を記入してください。このうち、主たる業務を「専任」、それ以外を「兼任」としています。

常勤換算: この部門で1週間に半日勤務する場合を0.1人として計算してください。

設問内容

1. 病院の役割・機能等

該当するものがあれば、○印をつけてください。

※臨床研修病院については部門別調査票(20)臨床研修機能に記載しています。

設問	回答	単位
1) 特定機能病院		←プルダウン
2) 地域医療支援病院		←プルダウン
3) 災害拠点病院		←プルダウン
基幹		←プルダウン
地域		←プルダウン
4) へき地拠点病院		←プルダウン
5) 小児救急医療拠点病院		←プルダウン
6) 救命救急センター		←プルダウン
7) がん診療連携拠点病院 *「がん診療連携拠点病院」は、厚生労働大臣が認可したものを対象としています		←プルダウン
都道府県		←プルダウン
地域		←プルダウン
8) エイズ治療拠点病院		←プルダウン
9) 肝疾患診療連携拠点病院		←プルダウン
10) DPC対象病院		←プルダウン
基礎係数		
大学病院本院群		←プルダウン
DPC特定病院群		←プルダウン
DPC標準病院群		←プルダウン
準備病院		←プルダウン
11) 総合周産期母子医療センター		←プルダウン
12) 地域周産期母子医療センター		←プルダウン
13) 在宅療養支援病院		←プルダウン

2. 患者数 経年推移

設問	回答	単位
昨年度		年度(西暦)
年間外来患者数		
延患者数		人
新患者数 *新患者数は、診療報酬上の初診料を算定した患者数とします		人
年間診療実日数		日
年間入院患者数		
延患者数		人
新入院数		人
退院数		人
(うち死亡数)		人
2年前		年度(西暦)
年間外来患者数		
延患者数		人
新患者数 *新患者数は、診療報酬上の初診料を算定した患者数とします		人
年間診療実日数		日
年間入院患者数		
延患者数		人
新入院数		人
退院数		人
(うち死亡数)		人
3年前		年度(西暦)
年間外来患者数		
延患者数		人
新患者数 *新患者数は、診療報酬上の初診料を算定した患者数とします		人
年間診療実日数		日
年間入院患者数		
延患者数		人
新入院数		人
退院数		人
(うち死亡数)		人

3. 病床の内訳

3-1 病床数

病床数の入力は別紙に掲げる表に入力してください。

3-2 特殊病床（再掲）

特殊病床（再掲）の入力は別紙に掲げる表に入力してください。

4. 診療科別医師数および患者数

診療科別医師数および患者数の入力は別紙に掲げる表に入力してください。

5. 職員数

5-1 職員数（派遣職員は含まない）

職員数（派遣職員は含まない）の入力は別紙に掲げる表に入力してください。

5-2 医療法における医療従事者の配置標準数 【小数第1位まで】

設問	回答	単位
貴院における医師配置標準数		人
貴院における薬剤師配置標準数		人

6. 就業状況

6-1 職員一人当たりの年間の勤務実態と採用状況

*1. 常勤職員のみを対象とします。

*2. 月毎の人数の合算を記入してください。

*3. 医療ソーシャルワーカー(MSW)・社会福祉士・精神保健福祉士の合算を記入してください。

設問	回答	単位
年間平均総労働時間*1(時間外勤務を含む)		
医師		時間
看護師		時間
准看護師		時間
看護補助者		時間
薬剤師		時間
臨床検査技師(衛生検査技師)		時間
診療放射線技師(診療X線技師)		時間
管理栄養士・栄養士		時間
理学療法士		時間
作業療法士		時間
言語聴覚士		時間
診療情報管理士(診療録管理士)		時間
臨床工学技士		時間
ソーシャルワーカー*3		時間
事務職員		時間
有給休暇取得率*1		
医師		%
看護師		%
准看護師		%
看護補助者		%
薬剤師		%
臨床検査技師(衛生検査技師)		%
診療放射線技師(診療X線技師)		%
管理栄養士・栄養士		%
理学療法士		%
作業療法士		%
言語聴覚士		%
診療情報管理士(診療録管理士)		%
臨床工学技士		%
ソーシャルワーカー*3		%
事務職員		%

月60時間超の時間外労働者延人数*1*2		
医師		人
看護師		人
准看護師		人
看護補助者		人
薬剤師		人
臨床検査技師(衛生検査技師)		人
診療放射線技師(診療X線技師)		人
管理栄養士・栄養士		人
理学療法士		人
作業療法士		人
言語聴覚士		人
診療情報管理士(診療録管理士)		人
臨床工学技士		人
ソーシャルワーカー*3		人
事務職員		人

6-2 職員の健康診断受診率 ※常勤職員の健康診断の受診率をご記載ください。

設問	回答	単位
6-2-1 全職員における受診率（医師を含む）		%
6-2-2 医師のみの受診率		%

6-3 院内（あるいはその周辺）に職員が優先的に利用できる保育所がありますか。

設問	回答	単位
保育所		←プルダウン
夜間保育		←プルダウン

施設基本票の1～6までに記載された数値・内容等において、特に注意すべき事項があれば記載してください。

7. 外部委託実施状況

設問	回答	単位
7-1 患者等に対する食事の提供		←プルダウン
7-2 寝具類洗濯		←プルダウン
7-3 滅菌消毒		←プルダウン
7-4 検体検査		←プルダウン
ブランチラボ形式ですか		←プルダウン
7-5 清掃		←プルダウン
7-6 ガス供給設備保守点検		←プルダウン
7-7 医療機器保守点検		←プルダウン
7-8 医事業務		←プルダウン
7-9 物品管理		←プルダウン
7-10 設備管理		←プルダウン
7-11 その他（委託している場合は名称をご記入ください）		
委託実施状況		←プルダウン

7. 外部委託実施状況に記載した内容等において、特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

8. コンピュータ利用状況

8-1 コンピュータをどの様な業務に利用していますか。（複数回答可）

設問	回答	単位
01) 電子カルテ		←プルダウン
02) オーダリングシステム		←プルダウン
03) レセプトの電子ファイル提出（オンライン請求）		←プルダウン
04) 画像診断のデジタル化・PACS		←プルダウン
05) 院内LAN・イントラネット		←プルダウン

8-2 管轄している院内の担当部署

設問	回答(院内の名称)	単位
1) 診療報酬情報		
2) 診療録(情報)管理		
3) コンピュータシステムの管理		

院内の名称記載欄には、「医事課」や「診療情報管理室」などの名前を記入してください。

8. コンピュータの利用状況に記載した内容等において、特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

8-3 診療記録の媒体と保管方法

該当するもの全てに○をつけてください。

*1 看護支援システムなど

*2 主訴、既往歴、家族歴、現病歴、身体的・理学的所見、栄養状態、身体機能、要看護・介護度、精神・心理状態、社会的状況など

*3 看護計画、リハビリテーション計画などを含む

*4 食事、処方、検査、身体抑制・固定など

*5 侵襲を伴う検査、手術の同意書など

設問	回答	単位
1 外来診察所見		
電子記載		
a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
紙記載		
c. 紙で保管		←プルダウン
d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
取り込み頻度(例：週1回など)		
e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
2 入院時所見*2		
電子記載		
a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
紙記載		
c. 紙で保管		←プルダウン
d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
取り込み頻度(例：週1回など)		
e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
3 入院診療計画(書)*3		
電子記載		
a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
紙記載		
c. 紙で保管		←プルダウン
d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
取り込み頻度(例：週1回など)		
e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン

4	看護記録		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例:週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
5	経過記録		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例:週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
6	検査結果と所見		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例:週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
7	指示内容*4		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例:週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン

8	院内他科紹介、対診記録		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例：週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
9	術前評価記録		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例：週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
10	手術計画		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例：週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
11	説明と同意の記録*5		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例：週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン

12 術前訪問記録		
電子記載		
a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
紙記載		
c. 紙で保管		←プルダウン
d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
取り込み頻度(例:週1回など)		
e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
13 麻酔・手術記録		
電子記載		
a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
紙記載		
c. 紙で保管		←プルダウン
d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
取り込み頻度(例:週1回など)		
e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
14 服薬指導記録		
電子記載		
a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
紙記載		
c. 紙で保管		←プルダウン
d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
取り込み頻度(例:週1回など)		
e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
15 栄養指導記録		
電子記載		
a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
紙記載		
c. 紙で保管		←プルダウン
d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
取り込み頻度(例:週1回など)		
e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン

16	リハビリ訓練記録		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例:週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
17	医療相談記録		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例:週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
18	退院療養計画(書)		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例:週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
19	退院時要約		
	電子記載		
	a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
	b. 部門別システム等で保管*1		←プルダウン
	紙記載		
	c. 紙で保管		←プルダウン
	d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
	取り込み頻度(例:週1回など)		
	e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン

20 診療情報提供書（送り側）		
電子記載		
a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
b. 部門別システム等で保管＊1		←プルダウン
紙記載		
c. 紙で保管		←プルダウン
d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
取り込み頻度(例：週1回など)		
e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
21 診療情報提供書（受け側）		
電子記載		
a. 電子カルテ等で保管		←プルダウン
b. 部門別システム等で保管＊1		←プルダウン
紙記載		
c. 紙で保管		←プルダウン
d. スキャニングなどで電子的に取り込んで保管		←プルダウン
取り込み頻度(例：週1回など)		
e. 記録の要約を電子カルテ等に保管		←プルダウン
<p>【その他 特記すべき状況】 (オーダリングシステムの場合、オーダリングに対応しているものの内容や、患者がサインをするような記録の保管の仕方など)</p>		

9. 医療安全管理の状況

9-1 安全管理者の配置状況

設問	回答	単位
医療安全管理者の職種・役職名（例：医師・副院長 など以下同様）		
医薬品安全管理責任者の職種・役職名		
医療機器安全管理責任者の職種・役職名		
医療放射線安全管理責任者の職種・役職名		

9-2 医療安全管理担当者（リスクマネージャー等）の配置状況（院内全体）

※専任・兼任者の欄には実人数を記入してください。

設問	回答	単位
専従者		
医師		人
看護師		人
薬剤師		人
その他のコ・メディカル		人
事務職員		人
専任・兼任者		
医師		人
看護師		人
薬剤師		人
その他のコ・メディカル		人
事務職員		人

9-3 アクシデント・インシデントの院内報告制度の有無

←プルダウン

アクシデント・インシデントの定義は、病院の定義によるものでかまいません。

9-3-1 職種別アクシデント・インシデントの報告件数（年間）

設問	回答	単位
アクシデント件数		
総数	0	件／年
医師		件／年
看護師		件／年
薬剤師		件／年
その他のコ・メディカル		件／年
事務職員		件／年
その他		件／年
インシデント件数		
総数	0	件／年
医師		件／年
看護師		件／年
薬剤師		件／年
その他のコ・メディカル		件／年
事務職員		件／年
その他		件／年

9-3-2 報告されるアクシデント・インシデントレポートの主な内容別報告件数（年間）

設問	回答	単位
アクシデント件数		
薬剤に関するもの		件/年
輸血に関するもの		件/年
治療・処置に関するもの		件/年
医療機器等に関するもの		件/年
ドレーンチューブに関するもの		件/年
検査に関するもの		件/年
療養上の世話に関するもの		件/年
その他		件/年
インシデント件数		
薬剤に関するもの		件/年
輸血に関するもの		件/年
治療・処置に関するもの		件/年
医療機器等に関するもの		件/年
ドレーンチューブに関するもの		件/年
検査に関するもの		件/年
療養上の世話に関するもの		件/年
その他		件/年

9-4 医療事故防止・患者安全をテーマにした院内研修の回数

*複数職種を対象とした研修会は、「全職員向け」に計上してください。

設問	回答	単位
9-4-1 全職員向けの研修会実施回数*		回/年
9-4-2 職種ごとの研修会実施回数		
医師部門		回/年
看護部門		回/年
診療技術部門		回/年
事務部門		回/年
委託職員		回/年

9. 医療安全管理の状況に記載した数値・内容等において、特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

10. 感染管理の状況

10-1 感染管理担当者の配置状況（院内全体）

※専任・兼任者の欄には実人数を記入してください。

（ICD：Infection Control Doctorの略 ICN：Infection Control Nurseの略）

設問	回答	単位
専従者		
医師		人
うちICD		人
看護師		人
うちICN		人
薬剤師		人
その他のコ・メディカル		人
事務職員		人
専任・兼任者		
医師		人
うちICD		人
看護師		人
うちICN		人
薬剤師		人
その他のコ・メディカル		人
事務職員		人

10-2 サーベイランスまたは院内感染に関する検討会を行っていますか。

	←プルダウン
--	--------

10-3 微生物サーベイランスを行っていますか

←プルダウン

10-3-1 「1)行っている」を回答した場合 → 日頃より行っているサーベイランスの対象種類と発生件数（新規発生件数のみ計上してください。）

(記載されている内容を必須として求めているわけではありません。)

設問	回答	単位
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)		←プルダウン
発生件数		件/年
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)		←プルダウン
発生件数		件/年
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)		←プルダウン
発生件数		件/年
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)		←プルダウン
発生件数		件/年
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)		←プルダウン
発生件数		件/年
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)		←プルダウン
発生件数		件/年
基質特異性拡張型βラクタマーゼ (ESBLs)		←プルダウン
発生件数		件/年
βラクタマーゼ陰性A B P C耐性インフルエンザ菌 (BLNAR)		←プルダウン
発生件数		件/年
メタロβラクタマーゼ産生菌		←プルダウン
発生件数		件/年
その他		←プルダウン
薬剤耐性菌名		
発生件数		件/年

10-4 特別な抗菌薬（カルバペネム系やバンコマイシンなど）の届出制・許可制を行っていますか。

←プルダウン

「1) 行っている」の場合の制度

←プルダウン

10-5 主要な医療関連感染の発生状況を把握していますか。

←プルダウン

「1) 把握している」の場合の内容

設問	回答	単位
中心静脈ライン関連血流感染		←プルダウン
発生件数		件/年
人工呼吸器関連による肺炎		←プルダウン
発生件数		件/年
尿道留置カテーテル関連尿路感染		←プルダウン
発生件数		件/年
手術部位感染		←プルダウン
発生件数		件/年

10-6 職員に対する職業感染防止を目的とした検査・予防接種を行っていますか。

	←プルダウン
--	--------

「1) 行っている」の場合の実施している検査・予防接種

設問	回答	単位
ア) 肝炎ウイルス検査（B型）		←プルダウン
費用負担状況		←プルダウン
イ) 肝炎ウイルス検査（C型）		←プルダウン
費用負担状況		←プルダウン
ウ) HBVワクチン接種		←プルダウン
費用負担状況		←プルダウン
エ) インフルエンザワクチン接種		←プルダウン
費用負担状況		←プルダウン
オ) その他		←プルダウン
検査・予防接種名		
費用負担状況		←プルダウン

10-7 感染防止に関する院内研修が行われていますか。

	←プルダウン
--	--------

「1) 行われている」の場合

※複数職種を対象とした研修会は、「全職員向け」に計上してください。

設問	回答	単位
10-7-1 全職員向けの研修会実施回数*		回/年
10-7-2 職種ごとの研修会実施回数		
医師部門		回/年
看護部門		回/年
診療技術部門		回/年
事務部門		回/年
委託職員		回/年

10. 感染管理の状況に記載した数値・内容等において、特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

11. 地域連携機能

11-1 地域医療連携を担当する部署が設けられていますか。

	←プルダウン
--	--------

11-2 担当者の配置状況

(常勤換算はこの部門で1週間に約半日勤務する場合を0.1人として記入。人数は該当欄全てに記入)

設問	回答	単位
1) 常勤専従の担当者がいる		←プルダウン
人数		人
2) 常勤専任・兼任の担当者がいる		←プルダウン
人数		人
常勤換算		人
3) 非常勤の担当者がいる		←プルダウン
常勤換算		人
4) いない		←プルダウン

11-3 紹介状持参患者数

設問	回答	単位
紹介状持参患者数		件/年
うち入院患者数		件/年

11-4 地域連携クリティカルパス

	←プルダウン
--	--------

「1) 活用している」を選択した場合

設問	回答	単位
計画策定病院		←プルダウン
受け入れ病院		←プルダウン

(地域連携クリティカルパス：退院後に患者が治療を受ける医療機関の間で共有する治療から在宅復帰までの全体的な治療計画)

活用している疾患名

設問	回答	単位
脳卒中		件/年
大腿骨頸部骨折		件/年
糖尿病		件/年
胃がん		件/年
大腸がん		件/年
肺がん		件/年
肝臓がん		件/年
乳がん		件/年
その他		
疾患名		
件数		件/年

11. 地域連携機能に記載した数値・内容等において、特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

12. 患者相談機能

12-1 担当者の配置状況

(常勤換算は1週間に約半日勤務する場合を0.1人として記入。人数は該当欄全てに記入。)

設問	回答	単位
常勤専従の担当者がいる		←プルダウン
人数		人
うち社会福祉士		人
職種・資格		
常勤専任・兼任の担当者がいる		←プルダウン
人数		人
常勤換算		人
職種・資格		
非常勤の担当者がいる		←プルダウン
常勤換算		人
その他(上記に該当しない場合のみ回答)		←プルダウン
内容		

12-2 相談内容(対応している相談内容)

設問	回答	単位
社会福祉相談		←プルダウン
((医療費等)経済的問題に関するもの)		
件数		件/年
(福祉制度に関するもの)		
件数		件/年
退院相談(退院先の調整)		←プルダウン
件数		件/年
苦情相談(医療事故、クレーム)		←プルダウン
件数		件/年
看護相談(退院後のケア等)		←プルダウン
件数		件/年
がん相談		←プルダウン
件数		件/年
その他の医療相談		←プルダウン
件数		件/年
その他		←プルダウン
内容		
件数		件/年

12. 患者相談機能に記載した数値・内容等において、特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

13. 広報活動機能

13-1 広報誌を発行していますか。

	←プルダウン
--	--------

「1) はい」の場合の回数と部数

設問	回答	単位
年間発行回数		回
1回あたりの作成部数		部

13-2 地域住民を対象とした公開講座を実施していますか。

	←プルダウン
	回

「1) はい」の場合の実績(昨年度開催回数)

13. 広報活動機能に記載した数値・内容等において、特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

14. 臨床評価指標

14-1 病院全体で臨床評価指標または診療の質評価指標について検討する委員会や会議がありますか。

←プルダウン

14-2 院内で把握している臨床評価指標の内容とその実績

【共通】全ての病院が対象

設問	回答	単位
Ⅱ度以上の褥瘡の新規発生件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：発生件数）		件
過去1年間の実績（分母：延入院患者数）		人
入院患者で転倒・転落の結果、骨折または頭蓋内出血が発生した件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：発生件数）		件
過去1年間の実績（分母：延入院患者数）		人

以下は病院の機能種別に沿ってご回答ください。

【一般病院1・2・3】機能種別で一般病院1・2・3を受審する病院のみ対象

注1 分母：急性脳梗塞（発症時期が4日以内）の退院患者のうち、リハビリテーションが施行された退院患者数

分子：分母のうち、入院してから4日以内にリハビリテーションが開始された患者数

注2 分母：人工膝関節全置換術が施行された退院患者数

分子：分母のうち、術後4日以内にリハビリテーションが開始された患者数

注3 分母：手術を受けた退院患者数

分子：手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された退院患者数

設問	回答	単位
退院後4週間以内の計画的再入院件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：計画的再入院件数）		件
過去1年間の実績（分母：全入院件数）		件
退院後4週間以内の計画外の再入院件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：計画外の再入院件数）		件
過去1年間の実績（分母：全入院件数）		件
24時間以内の再手術件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：予定外の再手術件数）		件
過去1年間の実績（分母：全手術件数）		件

入院患者のうちパス適用患者数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：適用患者数）		人
過去1年間の実績（分母：全退院患者数）		人
術後の肺塞栓発生件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：発生件数）		件
過去1年間の実績（分母：全手術件数）		件
急性脳梗塞患者に対する早期リハビリテーション開始件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：注1参照）		人
過去1年間の実績（分母：注1参照）		人
人工膝関節全置換術患者の早期リハビリテーション開始件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：注2参照）		人
過去1年間の実績（分母：注2参照）		人
手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：注3参照）		人
過去1年間の実績（分母：注3参照）		人

【慢性期病院】機能種別で慢性期病院を受審する病院のみ対象

設問	回答	単位
入院時医療区分の3ヶ月後の改善件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：医療区分の改善した患者数）		人
過去1年間の実績（分母：医療区分の変化した患者数）		人
肺炎の新規発生件数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：発生件数）		件
過去1年間の実績（分母：延入院患者数）		人
入院時、膀胱留置カテーテルが留置されていた患者が1ヵ月以内に抜去できた数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：抜去できた患者数）		人
過去1年間の実績（分母：留置されていた患者数）		人
抑制が行われた患者数		
状況		←プルダウン
過去1年間の実績（分子：抑制が行われた患者数）		人
過去1年間の実績（分母：全入院件数）		件

【リハビリテーション病院】

※ 機能種別でリハビリテーション病院を受審する病院のみ対象です。

設問は、部門別調査票「(14) リハビリテーション部門 B-3. 主な疾患等に関する日常生活自立度の改善状況」「(23) 回復期リハビリテーション病棟 回復期リハビリテーション病棟への入退院経路」に掲載しています。

【精神科病院】機能種別で精神科病院を受審する病院のみ対象

- 注1 分母：前年6月1ヶ月間の新入院患者数×12
分子：前年6月1ヶ月間の新入院患者の当年6月～翌年5月末の毎月の残存者数の合計
- 注2 分母：入院期間が1年以上となった患者数
分子：入院期間が1年以上となった患者のうち、その後1年間以内に退院した患者数
- 注3 分母：入院期間が5年以上となった患者数
分子：入院期間が5年以上となった患者のうち、その後1年間以内に退院した患者数

設問	回答	単位
平均残存件数		
状況		←ブルダウン
過去1年間の実績（分子：注1参照）		人
過去1年間の実績（分母：注1参照）		人
1年以上入院中の患者の退院件数		
状況		←ブルダウン
過去1年間の実績（分子：注2参照）		人
過去1年間の実績（分母：注2参照）		人
5年以上入院中の患者の退院件数		
状況		←ブルダウン
過去1年間の実績（分子：注3参照）		人
過去1年間の実績（分母：注3参照）		人

14-3 上記のほか院内で用いている臨床評価指標の内容

内容1	
内容2	
内容3	
内容4	
内容5	

14. 臨床評価指標に記載した数値・内容等において、特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

以下余白

3. 病床の内訳 ※こちらの設問は年間データ・時点データに関わらず最新情報をご記載ください。

3-1 病床数

*1. 増減のある場合は“+、-”の記号を選択してください。
増減がない場合は0を記入してください。

*2. 病床利用率は稼働病床の利用率を記入してください。

※黄色に着色されたセルはプルダウン選択項目です。

	許可病床	実稼働可能 病床	3年前同月からの 実働病床増減 *1	年間平均 病床利用率*2	年間平均 在院日数
一般病床	床	床		%	日
療養病床	床	床		%	日
医療保険適用療養病床	床	床		%	日
介護保険適用療養病床	床	床		%	日
精神病床	床	床		%	日
結核病床	床	床		%	日
感染症病床	床	床		%	日
総数	0 床	0 床	+ 0 床		

3-2 特殊病床（再掲）

診療報酬上の施設基準に対応するものは、算定しているものを記入してください。

*1. 増減のある場合は“+、-”の記号を選択してください。増減がない場合は0を記入してください。

*2. 人工透析は許可病床の再掲ではなく、外来透析患者用のベッドも含めて記入してください。

※黄色に着色されたセルはプルダウン選択項目です。

	実稼働可能 病床	3年前同月からの 実働病床増減 *1
救急専用病床	床	床
集中治療管理室（ICU）	床	床
冠状動脈疾患集中治療管理室（CCU）	床	床
ハイケアユニット（HCU）	床	床
脳卒中ケアユニット（SCU）	床	床
新生児集中治療管理室（NICU）	床	床
周産期集中治療管理室（MFICU）	床	床
放射線病室	床	床
無菌病室	床	床
人工透析*2	床	床
小児入院医療管理料病床	床	床
回復期リハビリテーション病床	床	床
地域包括ケア病床	床	床
特殊疾患入院医療管理料病床	床	床
障害者施設等入院基本料算定病床	床	床
緩和ケア病床	床	床
精神科隔離室	床	床
精神科救急入院病床	床	床
精神科急性期治療病床	床	床
精神療養病床	床	床
認知症治療病床	床	床

以下余白

4. 診療科別医師数および患者数

- ・ 2つ以上の診療科を兼務している者は、業務時間に応じて按分してください。
- ・ 非常勤の人数は常勤換算とし、1週間に約半日勤務する場合は0.1人として記入してください。（小数第2位まで）
- ・ 新患者数は、診療報酬上の初診料を算定した患者数とします。

※黄色に着色されたセルはプルダウン選択項目です。標榜の有無に関わらず、対応している診療科に○をつけてください。

診療科目の先頭に○印 (複数回答可)	所属医師数		年間外来患者数		年間入院患者数		
	常勤	非常勤 (常勤換算)	延患者数	新患者数	延患者数	新入院数	退院数
01. 内科	人	人	人	人	人	人	人
02. 呼吸器内科	人	人	人	人	人	人	人
03. 循環器内科	人	人	人	人	人	人	人
04. 消化器内科 (胃腸内科)	人	人	人	人	人	人	人
05. 腎臓内科	人	人	人	人	人	人	人
06. 神経内科	人	人	人	人	人	人	人
07. 糖尿病内科 (代謝内科)	人	人	人	人	人	人	人
08. 血液内科	人	人	人	人	人	人	人
09. 皮膚科	人	人	人	人	人	人	人
10. アレルギー科	人	人	人	人	人	人	人
11. リウマチ科	人	人	人	人	人	人	人
12. 感染症内科	人	人	人	人	人	人	人
13. 小児科	人	人	人	人	人	人	人
14. 精神科	人	人	人	人	人	人	人
15. 心療内科	人	人	人	人	人	人	人
16. 外科	人	人	人	人	人	人	人
17. 呼吸器外科	人	人	人	人	人	人	人
18. 循環器外科(心臓・血管外科)	人	人	人	人	人	人	人
19. 乳腺外科	人	人	人	人	人	人	人
20. 気管食道外科	人	人	人	人	人	人	人
21. 消化器外科(胃腸外科)	人	人	人	人	人	人	人
22. 泌尿器科	人	人	人	人	人	人	人
23. 肛門外科	人	人	人	人	人	人	人
24. 脳神経外科	人	人	人	人	人	人	人
25. 整形外科	人	人	人	人	人	人	人
26. 形成外科	人	人	人	人	人	人	人
27. 美容外科	人	人	人	人	人	人	人
28. 眼科	人	人	人	人	人	人	人
29. 耳鼻咽喉科	人	人	人	人	人	人	人
30. 小児外科	人	人	人	人	人	人	人
31. 産婦人科	人	人	人	人	人	人	人
32. 産科	人	人	人	人	人	人	人
33. 婦人科	人	人	人	人	人	人	人
34. リハビリテーション科	人	人	人	人	人	人	人
35. 放射線科	人	人	人	人	人	人	人
36. 麻酔科	人	人	人	人	人	人	人
37. 病理診断科	人	人	人	人	人	人	人
38. 臨床検査科	人	人	人	人	人	人	人
39. 救急科	人	人	人	人	人	人	人
40. 歯科	人	人	人	人	人	人	人
41. 矯正歯科	人	人	人	人	人	人	人
42. 小児歯科	人	人	人	人	人	人	人
43. 歯科口腔外科	人	人	人	人	人	人	人
44. 緩和ケア科	人	人	人	人	人	人	人
45. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
46. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
47. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
48. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
49. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
50. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
51. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
52. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
53. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
54. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
55. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
56. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人

診療科目の先頭に○印 (複数回答可)	所属医師数		年間外来患者数		年間入院患者数		
	常勤	非常勤 (常勤換算)	延患者数	新患者数	延患者数	新入院数	退院数
57. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
58. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
59. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
60. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
61. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
62. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
63. その他 ()	人	人	人	人	人	人	人
研修医	人	人					
総数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人

以下余白

5. 職員数

5-1 職員数（派遣職員は含まない）

- ・常勤者については、実人数を記入してください。
- ・他の職種と兼務する場合は、主となる職種に計上してください。
- ・非常勤職員の常勤換算は、1週間に約半日勤務する場合を0.1人として記入してください。

(小数第2位まで)

職種	常勤	非常勤 (常勤換算)	年間採用数 常勤のみ	年間退職者数 常勤のみ
医師	人	人	人	人
うち研修医	人	人	人	人
歯科医師	人	人	人	人
うち研修医	人	人	人	人
保健師	人	人	人	人
助産師	人	人	人	人
看護師	人	人	人	人
准看護師	人	人	人	人
看護補助者	人	人	人	人
薬剤師	人	人	人	人
臨床検査技師	人	人	人	人
衛生検査技師	人	人	人	人
診療放射線技師	人	人	人	人
診療X線技師	人	人	人	人
管理栄養士	人	人	人	人
栄養士	人	人	人	人
調理師	人	人	人	人
理学療法士	人	人	人	人
作業療法士	人	人	人	人
言語聴覚士	人	人	人	人
義肢装具士	人	人	人	人
視能訓練士	人	人	人	人
臨床工学技士	人	人	人	人
柔道整復師/あんまマッサージ指圧師	人	人	人	人
診療情報管理士/診療録管理士	人	人	人	人
社会福祉士	人	人	人	人
精神保健福祉士	人	人	人	人
医療ソーシャルワーカー(MSW)	人	人	人	人
臨床心理士	人	人	人	人
ケアマネージャー	人	人	人	人
介護福祉士	人	人	人	人
ホームヘルパー	人	人	人	人
歯科衛生士	人	人	人	人
歯科技工士	人	人	人	人
その他医療技術員	人	人	人	人
事務職員	人	人	人	人
医師事務作業補助者	人	人	人	人
その他1()	人	人	人	人
その他2()	人	人	人	人

職種	常勤	非常勤 (常勤換算)	年間採用数 常勤のみ	年間退職者数 常勤のみ
その他3()	人	人	人	人
その他4()	人	人	人	人
その他5()	人	人	人	人
その他6()	人	人	人	人
その他7()	人	人	人	人
その他8()	人	人	人	人
その他9()	人	人	人	人
職員総数(合計)	0人	0人	0人	0人

以下余白